

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	磐梯町			代表者名	佐藤淳一
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	行政経営課	連絡先電話番号	0242-74-1211
担当者役職	副主査	担当者氏名	金子宏一	連絡先E-mail	
住所	969-3392 福島県磐梯町大字磐梯字中ノ橋1855				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	働き方の再デザイン～真のBPRプロジェクト～		
概要	真のBPRプロジェクトとして全例規・計画をゼロベースで見直し中。組織全体での理解促進と効果的なプロジェクトマネジメント手法の支援を求める。現在の例規整理から真のビジネスプロセス再デザインへ発展させ、行政経営基本条例策定に向けた戦略的支援が必要。				
支援を求める分野	計画策定支援 プロジェクトマネジメント支援 働き方				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月14日	支援・助言(実地)	9時00分	17時00分	
				活動時間（分）	480
2-2. 派遣場所	会場名	磐梯町役場		最寄駅	磐梯町駅
	所在地	福島県耶麻郡磐梯町大字磐梯字中ノ橋1855		最寄駅からの交通手段	送迎車

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 聡一郎
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	具体的なDXの実践として昨年度から実施しているBPR（業務改善）「磐梯町民のしあわせプロジェクト」においてワーキンググループに同席していただき、町民課が所管する条例に関して見直しを行いました。また、行政経営基本条例プロジェクトに関してアドバイス等を頂き、条例制定のプロセスの設計に対してアドバイスを頂く事ができた。
アドバイザーへの要望事項	真のBPRプロジェクトとして全例規・計画見直しのシステム構築支援を行って頂きたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3	0	0	
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	真のBPR（業務改善）は、組織横断的な取り組みのため、全庁的な理解と協力が不可欠であるため、どうすれば共通認識をもって取り組むことができるのかが課題である。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	各部署の業務多忙により情報収集に時間を要し、条例廃止当の判断に必要な情報把握が困難であるため、ルールづくり、システムの構築等が必要。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	住民基本条例・行政経営基本条例の骨子案作成アドバイス・骨子案の進め方について、助言を頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	住民基本条例・行政経営基本条例の骨子案プロセスの設計を立てることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	地域情報課の制度化に向けて、住民自治基本条例と行政経営基本条例の基盤となるBPR（業務改善のための例規整理）の今後の見通しを示すテキストのたたき台が完成しました。今後は内容をさらに精査し、製本化を進める予定です。	
アンケートの内容と分析結果	行政経営基本条例と住民自治基本条例の骨子案策定について、前提となるBPR（例規見直し）の方向性は定まったものの、実際の作業進捗は40%程度にとどまっています。そのため、地域情報化制度化に必要な二つの基本条例の骨子案策定まで到達できませんでした。この課題を受けて、BPRをさらに推進し、可能な限り早期に両基本条例の骨子案を完成させることが持ち越し事項となっています。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	真のBPR（業務改善）を効率的かつ効果的に早期完了させることを最優先とし、その成果を基盤として行政経営基本条例・住民自治基本条例の策定へ可能な限り迅速に展開していく計画です。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/	
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子**がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

